

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

岡山県総社市 国民宿舎サンロード吉備路

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m <sup>2</sup> )	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,095	113	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
10,780	代行制	30.3
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
無	89.8	有

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和元年度全国平均



### 分析欄

#### 1. 収益等の状況について

他会計補助金の中に入浴税や他会計の償還金負担の補助を含んでいるため、③宿泊者一人当たりの他会計補助金額は類似施設平均より高くなっているが、②のように他会計補助金比率は低いことから、他会計への依存性は低いと考えられる。

今後、償還金額は減少していくが、施設の老朽化による更新投資が必要となることから、その財源確保のため、経営改善に向けた取組みを進めていく。

その他の項目については下記のとおり。

- ①収益的収支比率  
一昨年度の数値が100%となるよう経営改善に向けた取組みを行う
- ②他会計補助金比率及び③宿泊者一人当たりの他会計補助金額  
新型コロナウイルス感染症の拡大により、利用者数及び売上高が減少したため前年度より高くなっている
- ④定員稼働率  
新型コロナウイルス感染症の拡大により、稼働率が低下したものの
- ⑤売上高人件費比率  
新型コロナウイルス感染症の拡大により、売上高が減少したことから人件費率が上昇
- ⑥売上高GOP  
新型コロナウイルス感染症の拡大により、利用者数及び売上高が減少したため、前年と比べ減少している
- ⑦EBITDA  
新型コロナウイルス感染症の拡大により利用者数及び売上げの減少

#### 2. 資産等の状況について

施設の老朽化による設備投資が今後必要となってくることから、計画的な施設の更新等を検討する。

⑩企業債残高対料金収入比率  
一昨年度は下がってきているが、類似施設の平均値と比較すると数値が高いため、経営改善に向けた取組みを行う必要がある

#### 3. 利用の状況について

当該施設の宿泊者数実績は  
H29 29,542人  
H30 29,659人  
R1 27,079人  
と昨年度と比較して宿泊者が激減している。原因としては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、2月と3月の宿泊者が大幅に減少したことによるものと考えられる。

令和2年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、宿泊者が激減することが見込まれているが、コロナ禍においても宿泊者を獲得できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で営業を行っていく。

#### 全体総括

他会計補助金に依存することなく、独立採算で運営できるよう、経営改善に向けた取組みを推進していく。

また、施設の老朽化については計画的な施設の更新等を検討する。

